

連載

株式評論家 山本伸一の

兜町スタンダード

業績修正発表をチャンスに変える！



いよいよ「10月相場」が到来。前回コラムでは「暴落多発の『10月相場』に備えよ！」として、波乱発生の可能性を指摘していたが、相場の「足枷」ともなっている欧州債務問題、米国景気減速懸念にもメドが付かず、相変わらず先行き不透明感が強い状況が続いている。そして、不安定な外部要因を踏まえ、空売り戦略をまとめた「厳選銘柄付き緊急市況レポート」では、注目銘柄として取り上げた中国塗料（4617）、川崎汽船（9107）が思惑通りに底割れを果たし、購読者からは好評を得ている。

さて、来週からは米主要企業決算がスタート、国内企も3月期通期の上半期となる9月中間期の業績集計を行う局面となる。企業が業績修正を発表してくるタイミングでもあり、修正内容に沿った株価変動が見込まれるだろう。もちろん、大きく売り込まれていた銘柄などは、業績不透明感を払拭し、アク抜けにつながる期待もある。これは評価が先行している好業績銘柄にも当て嵌るわけで、一概に好業績銘柄が優位とは言えないだろう。

そこで弊社では、業績修正によって調変化が見込まれるポジティブサプライズ候補をまとめた「厳選銘柄付き緊急市況レポート」を発売することにした。過去にも決算集計期に投入している実績テーマでもある。厳選銘柄やレポートに興味を持たれた方は、弊社に直接問い合わせしてほしい。